

□ 地域支援課

1.1 まちづくり推進事業（決算事項別明細書P.73）

決算額 40,890,260円

まちづくり関連施設維持管理事業（決算事項別明細書P.73）

決算額 8,649,493円

【施策の目標】

良好な地域社会の維持及び活性化に資する地域的な協働活動を支援し、「市民と市民」「市民と行政」がそれぞれの特性を生かしながら責任と役割を分担することにより、より良いまちづくりを推進する。

また、地域の各種団体が連携した「まちづくり協議会」の設立や、活動拠点施設の整備などを支援する。

【実施内容及び成果】

自治会、女性会、まちづくり協議会等の地域団体に対し、補助金やコミュニティ助成事業補助金を活用するなど、支援を行った。

(1) 自治会連合会補助金

団体名	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)
市自治会連合会	まちづくり研修会、各種事業の協議、地域課題協議等	56,133	0
江田島町自治会連合会	防災活動、リサイクル活動、環境美化活動、社会福祉活動、市広報紙など仕分配布、募金活動、市事業への協力等	17,187,736	6,041,950
能美町自治会連合会	環境美化活動、防災活動、市広報紙など仕分配布、募金活動、市事業への協力等	6,147,171	3,040,100
沖美町自治会連合会	環境美化活動、防災活動、盆踊り、地域課題の協議、かきカキマラソンへの協力、市広報紙など仕分配布、募金活動、市事業への協力等	6,708,905	2,808,500
大柿町自治会連合会	環境美化活動、防災活動、市広報紙など仕分配布、募金活動、ヒロシマMIKANマラソン、市事業への協力等	14,027,080	4,446,750

※市自治会連合会の補助金は、平成30年7月豪雨災害により事業を中止し、交付を受けた補助金を全額返納したため0円となっている。

(2) 女性会連合会補助金

団体名	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)
市女性会連合会	リーダー研修会、青少年健全育成意見発表、市事業への協力、豪雨災害被災者支援活動等	1,271,752	1,169,400

(3) まちづくり団体支援補助金

団体名	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)
江田島町 (11 協議会)	敬老会, 高齢者見守り, 小学生見守り, 花いっぱい運動, ウォーキング大会, 納涼夏祭り, コミュニティまつり, 老人給食事業, 清掃事業等	20,331,290	6,382,000
能美町 (2 協議会)	花いっぱい事業, ホウ酸団子作り, 利根公園整備, イルミネーション, 盆踊り, 町民スポーツ大会, 防災訓練, 敬老会, とんど祭り等	3,599,268	2,392,000
沖美町 (2 協議会)	花見会, えたじまオリーブミュージアム祭典, ふるさととんど祭り, 研修会, あいさつ運動, 運動会, 夏祭り, イルミネーション事業等	3,625,215	2,400,000
大柿町 (4 協議会)	夏祭り, 運動会, ウォーキング, 道路広場の花壇整備, とんど祭り, 地区防災訓練, 一斉清掃, 盆踊り等	5,713,387	3,900,000

(4) まちづくり活動施設整備

団体名	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)
小用まちづくり協議会	ノートパソコン, プリンター, インクジェット複合機, 冷蔵庫, 折りたたみイス, テレビ等	769,414	573,000

(5) 地域提案型事業

採択団体数	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)
1回目 5団体	イベントの実施, 施設周辺の整備, 備品の整備, 江田島インスタグラムフォトコンテスト, エタジマ大学 Web サイト作成, 柿高フェスタ2018 の開催, モニターバスツアー, 災害時のメディカルアロマ等	1,667,548	1,500,000
2回目 2団体	麦の育成等船用麦わら作り, 麦わら船づくり, 麦畑の修復作業, 地域に開かれた事務所づくりに向けた施設, 備品整備等	754,304	600,000
3回目 2団体	施設・設備の改修(水道引込工事), イベント開催, 周辺施設清掃・整備, キッチン等開設工事等	1,304,260	600,000

(6) コミュニティ助成事業補助金(自治宝くじ助成事業)

団体名	事業内容	事業費(円)	補助金額(円)
高田自治会	活動備品の整備(音響装置, 提灯)	1,140,406	1,100,000
深江自治会	活動備品の整備(物置, 発電機, やぐら等)	2,508,447	2,500,000

(7) 地縁による団体の認可

団体名	住所(所在地)
畑自治会	沖美町畑

※認可地縁団体…地方自治法に定められた要件を満たし、一定の手続きを経て法人格を得た自治会などをいう。(一定の区域に住所を有し、広く地域社会の維持・形成に当たり、地域的な共同活動を行う団体。)自治会の法人名義で不動産登記が可能となる。

【今後の課題】

平成30年度には新たに1つのまちづくり協議会が設立され、まちづくり協議会数は19となった。各協議会の活動は、地域の特徴を活かした事業が展開され、活性化しつつあるが、中心的メンバーの高齢化や固定化によるマンパワー(人員)・担い手不足や役員の重複などの課題がある。

12 大柿市民センター管理運営事業(決算事項別明細書P.85)

決算額 12,635,493円

【施策の目標】

総合計画で掲げる「市民と行政」による協働のまちづくりの推進のため、地域住民が集って活動できる拠点施設を運営し、コミュニティ活動の活性化を図る。

また、地域住民が生涯のいつでも自由に学習機会を選択して学ぶことができるよう、市民センター主催講座を企画運営するとともに、自主グループの活動を支援し、「生涯学習社会」の実現を目指す。

【実施内容及び成果】

平成30年4月1日に大柿公民館から大柿市民センターに移行し、これまでの公民館事業に併せてまちづくりの拠点施設となるよう、大柿市民センター整備事業に係る検討及び地域との協議を行った。

○生涯学習事業の年間実績

施設活動内容	件数	延べ利用者数
主催講座	19	166
高齢者大学	6	44
自主利用	1,339	23,132
市民センターまつり	1	1,067
合計	1,365	24,409

【今後の課題】

公共施設の再編整備に基づく大柿市民センター整備事業について、地域住民と十分に話し合い、利用者が使いやすく、人が集まりやすいまちづくりの拠点施設として整備計画を進めていく。また、既存施設については、整備事業の進捗を勘案し、計画的な設備の補修など維持管理を行う。